記者発表資料

平成２３年　５月２６日

東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

記録的な豪雪による農作業の遅れに対し、緊急的に「代かき用水」の取水期間を延長します

今冬は、秋田県南部地域において記録的な豪雪となり、水田に降り積もった雪融けは、春先の天候不順と相まって遅れ、特に雄勝から平鹿地域南部にかけては、４月中旬以降も雪が残っている状況でした。

このため、農作業に遅れが生じ田植え前の「代かき期間」が例年より１週間ほど遅れている状況になっています。

この状況下、東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所・平鹿平野農業水利事業所及び秋田県から、農業用水の「代かきの取水期間」を変更（延長）したい旨東北地方整備局に要請がありました。

東北地方整備局では、このような特別な状況に鑑み、緊急的な措置として、要請のあった地区の農業用水について、代かきの取水期間の変更を許可しました。

これにより、農作業の水利用に支障なく、田植えも順調に行うことが出来ます。

発表記者会　　横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局・大曲支局

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢６４－２
TEL　０１８３－７３－３１７４（代表）
副所長（河川）　阿部　富雄（内線２０４）
河川管理課長　大場　孝司（内線３３１）
農林水産省　東北農政局　西奥羽土地改良調査管理事務所
（TEL　０１８－８２３－７８０１）
企画課長　斉藤　幸一
農林水産省　東北農政局　平鹿平野農業水利事業所
（TEL　０１８２－３５－７７８１）
調査設計課長　今井　浩一
秋田県　農林水産部　農地整備課　水利整備・防災班
（TEL　０１８－８６０－１８３１）
副主幹　高橋　俊行